

公共調達監視委員会活動状況報告書

(部局名)

高知労働局

- 1 開催日 令和2年2月27日(木)
- 2 委員の氏名及び役職等 委員長 山岡 敏明(弁護士)
委員 森本 正史(税理士)
委員 深山 誠也(大学講師)
- 3 審査対象期間 令和元年5月1日～令和元年12月31日契約締結分

4 審査契約件数

(1) 公共工事

① 競争入札によるもの

- ・審査対象件数 2件
- ・審議件数 2件

② 随意契約によるもの

- ・審査対象件数 0件
- ・審議件数 0件

(2) 物品・役務等

① 競争入札によるもの

- ・審査対象件数 9件
- ・審議件数 9件
- うち、契約金額が500万円以上の案件 2件
- うち、参加者が一者しかないもの 2件
- うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの 0件

② 随意契約によるもの

- ・審査対象件数 1件
- ・審議件数 1件

うち、直近の随意契約見直し計画において一般競争入札等に移行することとされていたが移行していないもの

0件

うち、新規案件で競争性のない随意契約で調達しているもの

0件

うち、企画競争又は公募をしたが、参加者(応募者)が一者しかないもの

1件

うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの

0件

5 審査案件の抽出方法

公共調達審査会の審議対象一覧及び審議結果の中から、全件を抽出。
(12件のうち12件)

6 審査結果

不適切等と判断した件数 0件

結果内容及び措置状況(具体的な内容を記載するとともに、審査を行った際の書類も併せて提出すること。)

12件審査した結果、全件問題なしとの見解。

令和元年度 第二回高知労働局公共調達監視委員会

1. 日 時 令和2年2月27日(木)
2. 場 所 高知労働局2階会議室
3. 出席者
- | | | |
|-------|-------------------|-------|
| 【委員長】 | 山岡法律事務所
弁護士 | 山岡 敏明 |
| 【委 員】 | 土佐税理士法人
税理士 | 森本 正史 |
| 【委 員】 | 高知大学人文社会科学部
講師 | 深山 誠也 |
| 【事務局】 | 総務課長 | 渡辺 聡 |
| | 総務課長補佐 | 浅川 雄示 |
| | 会計第一係長 | 西野 益貴 |
| | 会計第一主任 | 清岡 大介 |
| | 会計第一係 | 馬場 祥人 |

●質疑事項は以下のとおり

○ 競争入札案件 11件

No.1 須崎労働基準監督署外壁改修工事

【委 員】 こういった工事は何年周期でやっているのか。

【事務局】 管内6官署の検査は3年ごとに実施し(昨年度実施)、整備の必要性を指摘されているものもあるが、予算上、すべてには手が回っていない。
今回は緊急性が高いため、改修工事を実施した。

【委 員】 須崎署以外の施設は大丈夫なのか。

【事務局】 須崎署の次に古い単独庁舎は安芸所であり、かなり老朽化が進んでいる。
予算と緊急性を見ながら整備を行っていく予定。

No. 2 高知公共職業安定所香美出張所空調設備設置工事

- 【委員】 施工後、問題無く作動しているか。
- 【事務局】 特に現場から問題点はあがっていない。
- 【委員】 空調機器はメーカー等の指定をしたのか。
- 【事務局】 参考品は示したが、実際に設置されたのは別メーカーの製品である。
- 【委員】 契約額は、機械代金と設置費の両方が含まれた金額か。
- 【事務局】 両方含まれている。

No. 3 平成 31 年度文具類消耗品の購入（単価契約）

- 【委員】 物品の選定はどのように行うのか。
- 【事務局】 基本的に前年度の物品をベースに選定している。
- 【委員】 契約金額を支払うことになるのか。
- 【事務局】 入札はあくまでも 1 品目あたりの単価を設定してもらい、契約金額で順位をつけるためのもの。支払は実際の調達実施数量分のみとなる。
- 【委員】 契約締結するまで（4 月～5 月 20 日）の間、調達はどのようにしているのか。
- 【事務局】 年間 3 回に分けて注文をとりまとめており、3 回目を 2 月に行っている。その際に 5 月分まで見越して注文している。
- 【委員】 予定数量を増やして単価を下げるのが可能ではないか。
- 【事務局】 予定数量と実際の注文数があまりに乖離していると、業者にとって不利益が生じる恐れがあるので、難しいと思われる。

No. 4 平成 31 年度日用品の購入（単価契約）

- 【委員】 毎年同じ業者が落札しているようだが。
- 【事務局】 ここ 4 年間は同一業者が落札している。
- 【委員】 予定価格の積算方法は。
- 【事務局】 定価の 8 割程度で設定している。

No. 5 高知労働局高知公共職業安定所で使用する官用車（1 台）の交換契約

- 【委員】 購入後、何年くらい使用しているのか。
- 【事務局】 約 20 年使用している。
- 【委員】 他のメーカーは入って参加できないのか。
- 【事務局】 貨物車は貨物車にしか交換できないため、取り扱っている業者のみとなった。
- 【委員】 購入してから 10 年くらいは交換できないのか。
- 【事務局】 交換基準は『使用年数 10 年または走行距離 12 万キロ』であり、対象となる車はかなりあるが、年間 2 台程度しか交換対象の指定が得られない。

No. 6 令和元年度一般定期健康診断及びVDT作業従事職員特殊検診の業務委託

【委員】 過去は二者あったようだが。

【事務局】 数年前から一者応札が続いている。声かけは毎年行っているが、VDT健診が行えないこと、および落札価格との乖離が不参加理由と聞いている。

No. 7 高知労働局高知公共職業安定所で使用する官用車（1台）の交換契約

【委員】 1社応札だが、他社は参加しないのか。

【事務局】 交換の対象が重量税1t未満の車種に限定されており、取り扱う業者が限られてしまうため。

No. 8 令和元年度高知労働総合庁舎障害者専用駐車場誘導警備業務委託契約

【委員】 この契約金額で最低賃金は守られているのか。

【事務局】 積算内訳と労働者の雇用契約書を提出してもらい、確認はしている。

【委員】 入札額の幅が大きいのはなぜか。

【事務局】 有資格者でなくてもよい点の認識の有無（全社に伝えていたが）、業者により配置人数や交替体制の考え方に違いがあったこと等が理由と考えている。

【委員】 仕様書に有資格者は要らないと記載できなかったのか。

【事務局】 安全面を考慮すると有資格者であるに越したことはないのですが、あえて“不要”と文面で示すのは難しかった。

【委員】 落札率が過去の警備よりも改善しているようだが。

【事務局】 これまでの実績に合わせて予定価格を下げすぎると“より安く調達したい”というメッセージと捉えられかねず、兼ね合いが難しいと感じている。

No. 9 雇用保険関係印刷物の作成

【委員】 落札業者は例年通りか。

【事務局】 ここ5年間は同一業者が落札している。

【委員】 落札率が99.9%だったようだが、毎年そうなのか。

【事務局】 今年度の当該事業予算がかなり厳しく、前年度の実績を基にギリギリの価格で設定せざるを得なかったもの。

【委員】 予算等、理由は様々だと思うが、参加したうちの3者くらいが予定価格の範囲内に入るような設定が望ましいのでは。

【事務局】 次回に向けて見直しを検討したい。

No.10 高知労働局管内公共職業安定所レイアウト変更に伴う物品の新規調達及び既設什器類等の移設作業

【委員】 レイアウト変更とは、どのように変わったのか。

【事務局】 安定所の独自システムの刷新に伴い、求職者が利用する求人検索機の台数が減ったため、スペースを有効活用できるようにしたもの。

No.11 須崎地方合同庁舎吸収式冷温水機定期整備作業

【委員】 定期的に点検をしているのか。

【事務局】 点検は毎年実施している。

今回は整備や機器取換を推奨されていた分をまとめた形で調達したもの。

【委員】 冷温水機を使用するのは効率がいいのか。

【事務局】 全館空調の稼働に使用しているが、実際は非効率である。合同庁舎なので個別空調を設置するには整備局の許可申請等が必要となり、手間を要する。

【委員】 入札参加のもう1者は高知の業者か。

【事務局】 高知県内の事業者である。

○ 随意契約案件 1件

No.12 地域雇用活性化推進事業委託

【委員】 協議会の母体はどこか。

【事務局】 高知市が母体となっている。

【委員】 高知市中心で事業をするのか。

【事務局】 県全域ではなく、市のみである。

● 審査結果の講評（委員）

全件確認させていただき、概ね問題は無いが、業者に負担がかからないような適切な予定価格の設定が望まれる。

今後も適切な調達を行っていただきたい。

